:	事業	番号	1 2				平成	26 年	F度	事務	§事	業	评值	西調	書							Ĭ	資料3
事	業	-	ード	0604020	6											区		分	Ò	実行	Ţ		経常
車	数 3	主 型	· 42	フィカロ		担当	部	署	名:	総務	課												
#	加一	# *	· 10	マインロ	マイクロバス運行事業					作成責任者職氏名 課長 森			森田	田洋文					内線		221		
第一	4次約	次総合計画		(基	本村	È)		策)								(細施	策)						
体	系			06協働・行政経営			04健全な行財政運営			8 02行財政改			本公本	≦の打	推進	Ė							
実	施	期	間	□ 単年		継続	(昭和4	9年度~		ŕ	年度)		実	施	方	法		直営		委託		補助	助等
相	圳. :	. 수	等	口右		無	法会等	の名称	1千.	早赤阪	⊽xt⊤	マイ	クロ	バス	ı使用	日規	钽	盖	41+	Πя	5		無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
①目的	
村内における公的な団体で研修会、講習会等で団体活動の推進を図る	
②内容	村の執行機関、社会教育団体及び社会福祉協議会に属する団体
各種公的団体の研修会等のマイクロバス運行 年16回運行	
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
各種団体の移動手段の確保や利便性の向上	・運転手の確保 ・使用頻度やマイクロバスの維持・更新から費用対効果がない ・村行政として実施すべき事業か検討が必要

Ⅱ 事務事業の実施<Do>

実績 事業費(予算) 実績(見込) 事業費(見込) 事業費(見込) 事業費(見込合む)(千円)(A) 51 479 295 488 4.9 国庫支出金 (株) <	··· 子切子来が大心 、DO/													
実績 事業費(予算) 実績(見込) 事業費(見込) 事業費(見込) 事業費(見込合む)(千円)(A) 51 479 295 488 4.8 国庫支出金 財分担金・負担金 財力担金・負担金 財力担金・負担金 財力担金・負担金 サールのであります。 10 <td>(1)</td> <td colspan="11"></td>	(1)													
事業費(見込含む)(千円)(A) 51 479 295 488 4.8 国庫支出金 府支出金・負担金 使用料・手数料 起 債 その他の特財 一般財源 51 479 295 488 4.8 人一般職員所要人員(人)(B) 0.10 <td colspan="7">24 年度</td> <td colspan="4"></td> <td>6 年度</td> <td>27</td> <td>年度</td>	24 年度											6 年度	27	年度
国庫支出金	実績							美費(予算)	実績(見)	事業費(見込)		事業費	事業費(見込)	
府支出金・負担金 (サイン・負担金・負担金・債 次使用料・手数料 (サイン・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食・食食	事業費(見込含む)(千円)(A)					51		479		295	488			488
対			国庫	5 出	舟									
原内訳 使用料・手数料			府 支	出	金									
大 記 で		財	分担金	· 負 担	金									
記 直 での他の特財 での他の特財 での他の特財 での他の特財 での他の特財 での機員所要人員(人)(B) での他の特別 での機員のでは、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職員の、「大田の職」の、「		源	使用料:	・手 数	料									
一般財源 51 479 295 488 4 人性費 一般職員所要人員(人)(B) 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 0.0 一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C) 555 589 5		訳	起		債									
人件費 一般職員所要人員(人)(B) 0.10 1.00			その他	の特	財									
(4) 古			一 般	財	源	51		479		295		488		488
費 給与×(B))(千円)(C) 555 589 589 589 589 総コスト費(千円)(A+C) 606 1,068 884 1,077 1,0 人口あたりコスト(円) 100 176 146 178 1 (2)成果指標等 25 年度 26 年度 27 年度 目標値 実績値 達成率(%) 目標値 1 目標指標 回 48 16 33% 48 2 目標指標	人	一般	设職員所要人	.員(人)	(B)	0.10		0.10	0.10		0.10		0.10	
人口あたりコスト(円) 100 176 146 178 1 (2)成果指標等 番号 指標区分 指標名称 単位 目標値 実績値 達成率(%) 目標値 目標値 目標値 1 目標指標 運行回数 回 48 16 33% 48 ② 目標指標 日標指標 日標指標 日標値 日標値	件費	一般職員人件費(平均 給与×(B))(千円)(C)				555		589		589		589		589
(2)成果指標等 番号 指標区分 指標名称 単位 25 年度 26 年度 27 年度 目標値 実績値 達成率(%) 目標値 目標値 ① 目標指標 運行回数 回 48 16 33% 48 ② 目標指標	総:	コス	ト費(千円)	(A+	C)	606	1,068		884		1,077			1,077
番号 指標区分 指標名称 単位 25 年度 26 年度 27 年度 目標値 実績値 達成率(%) 目標値 目標値 1 目標指標 回 48 16 33% 48 2 目標指標	人	口あ	たりコスト	(円)		100		176		146		178		178
番号 指標区分 指標名称 単位 目標値 実績値 達成率(%) 目標値 ① 目標指標 運行回数 回 48 16 33% 48 ② 目標指標 □ 日標指標 □ 日標値 日標値	(2)	成昇	!指標等											
目標値 実績値 達成率(%) 目標値 目標値 ① 目標指標 運行回数 回 48 16 33% 48 ② 目標指標	77		化抽反八		15.1m /2.16		出人		25 年度			26 年月	度 2	7 年度
② 目標指標	田田	万	指候区分		拍倧石仦	甲世	目標値	実績値	達成	率(%) 目標値		目	標値	
	(1)	目標指標	運行回数			回	48	16		33%		48	48
③ 日堙指堙	C	2	目標指標											
③ 口1本1H1本	(3	目標指標											

Ⅲ 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証								
評価項目		評価結果	評価の理由及びその考え方					
①妥当性 ※施策の目的が村 の政策体系に貢献 しているか	3	4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない	一定人数の移動に必要である。					
②有効性	3	1. 貢献していない 4. 効果がある						
※期待された効果 が得られているか	3	3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない	一定人数の移動に必要である。					
(a) +1 ++ +4		1. 効果がない						
③効率性 ※効率的に進めら	2	4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い	利用頻度が低いため、所有の必要性について改めて検討する必要					
れているか		2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	がある。					
④公平性 ※受益や負担が公	4	4. 公平である 3. 概ね公平である	必要時に利用できる。					
平になっているか		2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	必安・可に作り用くこの。					

〇事務事業評価値 **12** /16 **75**% (B) (①~④の合計/16)

(2)検証結果												
目標指標評価値	事務事業評価値	総合評価値	評価ラ	ンク(改善の目安)								
(A)	(B)	(A) + (B) / 2		a:90%以上(現状維持又は拡充) d:30~49%(休止·廃止又は縮小)								
33%	75%	54%		b:70~89%(見直し又は現状維持) e:30%未満(休止•廃止)								
33%	75%	54%	C	c:50~69%(縮小又は見直し改善)								

Ⅳ 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性											
①改善の方向性(自己評価)											
	С	+	A:拡充	B∶現状維持	C:見直し	D:縮小	E:休止·廃止				
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等											
団体での移動に必要であるが、効率性を検討する必要がある。今後、車輛の老朽化への対策が必要である。											

Ⅴ 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)		
(1)政策担当結果		
団体での移動には役立つが、車輛の老朽化など維持管理の対策などが必要であり、マイクロバス のあり方について見直を検討する。	С	A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果		
		A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果		
		A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小